

コーンオーバルマフラー（政府認証品） 取扱説明書

製品番号 04-02-0152

適応車種	LEAD125
型式	EBJ-JF45 (JF45-1000001 ~ 1299999)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

ご使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

このマフラーはキャタライザーを内蔵し、平成19年排出ガス規制及び平成22年加速騒音認証制度を取得している為、一般公道でご使用頂けます。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎サイレンサーの使用状況により、焼け色が付く可能性があります。

◎駆動系の推奨ウエイトローラーはノーマルブリー1名乗車（約60kg）時

10g x 6個 60g:00-02-0298 ウエイトローラーφ20x15 10g 6個入り

乗車人数、使用状況等により異なります。参考としてご検討下さい。

◎LEAD125(JF45-1300001～)は取り付け出来ません、ご注意ください。

～特徴～

■サイレンサーの形状をコーン型オーバルとし、車両のカスタムイメージを高めます。

■静粛性の高いサイレンサー構造で高性能を実現しています。

■エキゾーストパイプ及びサイレンサーはSUS(ステンレス)材を使用し、耐食性、耐久性を向上させ、表面にはポリッシュバフ研磨を行い輝きを持たせております。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。

(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)

■作業を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

■走行前は必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

(部品の脱落の原因となります。)

■ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

■異なる排気量やフレームナンバーの異なる車両に取り付ける場合、認証外となり一般公道で使用出来ません。

■説明書に付属している自動車排出ガス試験結果証明書は必ず無くさない様保管して下さい。

■加速走行騒音認証制度は、車両がメーカー出荷時の状態で認証を取得しております。エンジンパーツ交換及び改造している車両に取り付け一般公道で使用しないで下さい。(法規適合証明の出来ない車両に取り付けた場合、違法マフラーとみなされます。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。

(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

(不適切な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

■ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。

又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

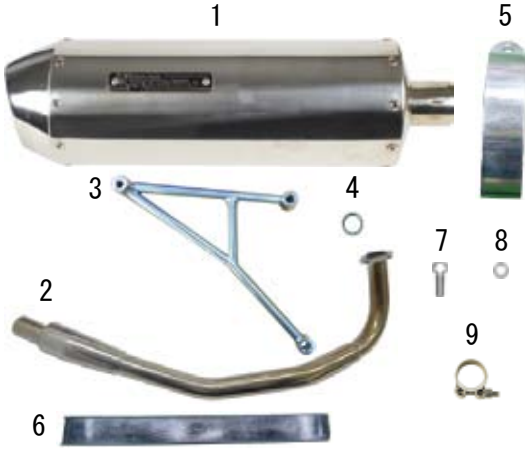
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

製品内容



番号	部品名	数量	リペア品番
1	サイレンサー COMP.	1	
2	エキゾーストパイプ	1	18211-K12-T00
3	サイレンサーステー	1	
4	エキゾーストパイプガスケット	1	00-01-0166 (2ヶ入り)
5	サイレンサーバンド	1	00-04-0115
6	サイレンサーバンドラバー	1	00-04-0034
7	ソケットキャップスクリュー 10x25 (P1.25)	1	00-00-0350 (2ヶ入り)
8	ブレーンワッシャ 10mm	1	00-00-0151 (10ヶ入り)
9	バンド 44-47mm	1	00-04-0136

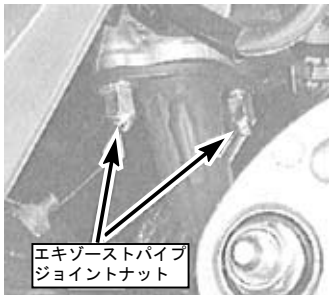
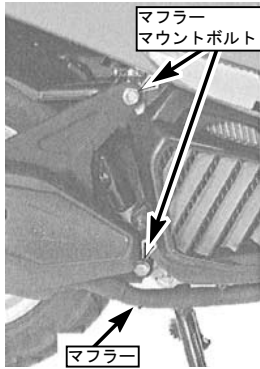
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合があります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

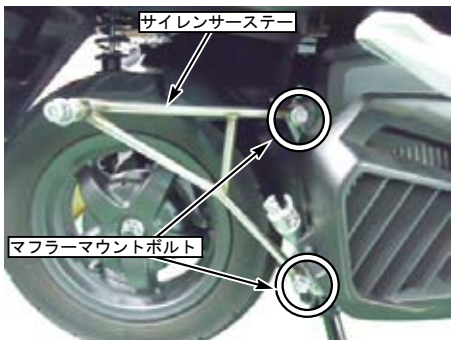
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○車両を安定させ、サービスマニュアルを参照し、サイレンサー ASSY. 及びガスケットを取り外します。



○サイレンサーステーを取り付け、規定トルクまで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
マフラーマウントボルト
トルク：59N・m (6.0kgf・m)



○キット付属のガスケットを取り付け、エキゾーストパイプを取り付けます。

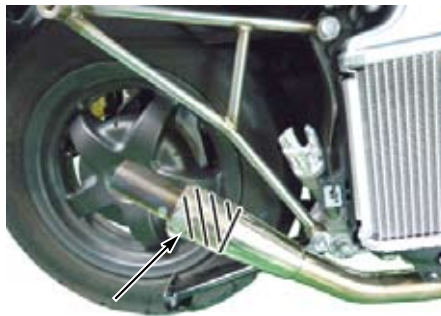
※焼き付き防止剤の塗布をお勧めします。

弊社製アルミスペシャル 品番：00-01-0001



○エキゾーストパイプジョイント部に耐熱ガスケットを薄く塗布します。

スリーボンド 1207B 相当品
ロックタイト 5699 相当品



○サイレンサー COMP. のジョイント部に、バンド 44-47mm を取り付け、エキゾーストパイプに差し込みます。

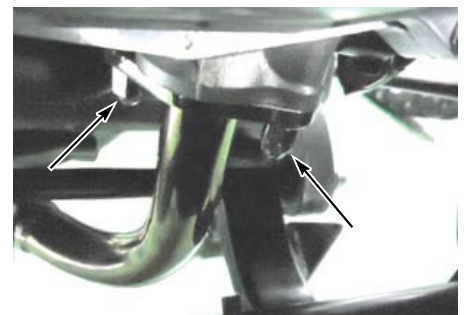


○サイレンサーバンドを付属のソケットキャップスクリュー 10x25、ブレーンワッシャ 10mm で取り付けます。



○エキゾーストパイプフランジ部のエキゾーストパイプジョイントナット 2 個を均等に規定トルクまで締め付けます。

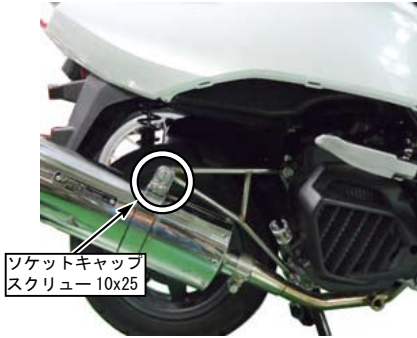
▲注意：必ず規定トルクを守る事。
エキゾーストパイプジョイントナット
トルク：23N・m (2.3kgf・m)



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○サイレンサーバンド部のソケットキャップスクリュー 10x25、を規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：30N・m (3.0kgf・m)



○サイレンサー COMP. ジョイント部のバンド 44-47mm を規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンド
トルク：15N・m (1.5kgf・m)



○サイレンサー COMP. 部のエンブレム及び認証プレート
の保護フィルムをはがします。
○マフラーに付着した汚れをよく拭き取ります。
○エンジンを始動させ、排気漏れの有無を確認
します。

⚠ 警告：必ず換気の良い場所でエンジンを始動
させる事。

○エンジンを停止させ、各部を再度規定トルク
にて増し締めします。

⚠ 注意：必ず冷間時に行う事。